

山口県上関町議会

事績 1 政策づくりと監視機能を十分に発揮している議会

(1) 常任委員会行政視察研修の実施

議会は、議案を審査するだけでなく、請願、陳情の審査や行政の基本的施策等について提言し実現を図っていくという積極的な姿勢が求められていることから、総務文教常任委員会・産業厚生常任委員会の2常任委員会では行政視察研修を行い、町民の負託に応える議会の実現を図っている。

(2) 議員間の自由討議

議員は、議会が言論の自由の場であること及び合議制の機関であることを十分に認識し議員相互の自由な討議を重んじている。また、政策、条例等の議案の提出を積極的に行うよう努めている。

事績 2 住民に開かれた議会

(1) 議会広報誌による広報

定例会ごとに年4回、議員自らが編集作業にあたり、定例会翌月に発行している。町内全世帯、公共機関等に配布している。さらにホームページでも平成23年6月定例議会以降の議会広報の閲覧が可能である。

(2) 町議会ホームページの開設

開かれた議会を目指して議会に関する様々な情報を公開している。

- ①議員構成
- ②本会議日程、委員会等の開催予定
- ③一般質問の通告内容
- ④議会広報
- ⑤傍聴の案内

(3) 議事録の閲覧

本会議の議事録は、議会事務局において閲覧することができる。

事績 3 地域振興のために特別な取組みをした議会

地域振興のために町等が行うイベントに積極的に参加している。春には、河津桜の咲く頃に桜まつりが開催されますが、車の誘導係等や各種コーナでの作品の出展ブースでは作品の出展を積極的にしている。秋には愛ランドフェアでメインの各種チーム戦の競技に毎年参加して観客を盛り上げています。朝鮮通信使上関到来まつりでは、議員方が華やかな衣装に着替え朝鮮通信使行列の再現等にも参加して賑やかしています。

また、当町では長年、原子力発電所建設問題で、推進・反対の議員が対立していて、原電関係の視察など反対側の議員が見向きもしなかったのですが、近年では、資源エ

エネルギー庁や青森県東通村、宮城県女川原子力発電所、福島第一原子力発電所、及び福島県楡葉町等の研修視察をしています。両者議員が賛成反対の主張しながら、視察先で両者の質疑が行われることにより、偏った意見でなく議員も勉強になり、議員同士の親睦を深めることも出来ています。